

泰日工業大学（バンコク）  
学生インターンシップについて

2024年10月

（一社）日・タイ経済協力協会

目 的	タイ及びその近隣国との経済協力を推進し、経済・技術の発展に貢献すると共に、日本との友好増進に寄与
設 立	1972年7月7日
会 長	早川 茂 (トヨタ自動車 代表取締役 副会長)
姉 妹 団 体	泰日経済技術振興協会 (TPA) 泰日工業大学 (TNI) ※共に所在地はタイ
事 業	I. 泰日経済技術振興協会 (TPA) 共創事業 II. 泰日工業大学 (TNI) 共創事業 III. 政府受託等事業 IV. 会員向け事業 ・ 講演会の開催 ・ 機関誌「日・タイパートナーシップ」の発行 ・ 泰日工業大学ジョブフェアへのご案内、他
H P	<a href="https://www.jtecs.or.jp">https://www.jtecs.or.jp</a>

タイ人 元日本留学生・研修生が設立した私立大学。日本のものづくりと日本語を理解する即戦力人材輩出。その多くが日系企業、日本企業に就職。

英 文 名 称	Thai-Nichi Institute of Technology (TNI)
設 立	2007年
学生数	約4,000名
特 徴	<ul style="list-style-type: none"><li>①現場インターンシップ教育重視</li><li>②ものづくりの理論と実践の両立</li><li>③日本企業・日系企業のニーズ重視</li><li>④社会人向け教育の充実</li><li>⑤コミュニケーション力重視 (日本語、英語)</li></ul>



# TNI 学部／学科と在学生数(2023年度)

学部	学科	学部	学科
工学部	自動車工学 (AE)	経営学部	ビジネス&スタートアップ開発 (DBS)
	ロボティクス&リーノオートメーション工学 (RE)		日本語・経営学 (BJ)
	コンピュータ工学&AI (CE)		国際経営学 (IB)
	産業工学 (IE)		会計学 (AC)
	電気工学 (EE)		日本的人事管理学 (HR)
	計744名		ロジスティクス・サプライチェーン管理学 (LM)
情報技術学部	情報技術学 (IT)		デジタルマーケティング (DM)
	マルチメディア技術学 (MT)		革新的観光・接客管理学 (TH)
	ビジネス情報技術学 (BI)		計1,392名
	広報デジタル技術学 (DC)		国際学院
	計1,064名	データサイエンス・解析学 (DSA)	
グローバルコミュニケーション学部	日本語・国際ビジネス学 (JIB)	国際ビジネス&アントレプレナーシップ (IBN)	
		ビジネス工学&イノベーション (BEI)	
		計157名	

合計：3,357名

# タイ人学生 受入れメリット

---

## インターンシップの動向

- ・ 日本の生産年齢人口が毎年50万人規模で減少する中、高度外国人材の日本での就職は、年率平均で約24%増加。
- ・ 内訳は中国と東南アジアが多くを占めているが、今後は東南アジア、特にタイ高度人材の採用を希望する日本企業が増加
- ・ 高度外国人材採用の為に、日本企業が講じている施策でインターンシップは約2割。優秀人材を職場で見極められる有効な手段として、今後もその傾向は高まるものと想定

## タイ人学生を受入れるメリット

1. タイ人高度人材採用の大きなきっかけとなります
2. 社内の多様化や活性化に繋がります
3. タイ現地進出やタイでの事業拡大の機会に繋がります

# インターンシップ制度概要

対象	泰日工業大学 4年生 (工学部、情報技術学部、経営学部、泰日国際学院)			
期間	標準 8 週間 (それ以上を希望される場合はご相談)			
対象学部 及び 研修 時期	研修時期 (8週間)		対象学部	申込 期限
	開始	終了		
	25/1/14	25/3/7	経営学部、情報技術学部	9/11 申込終了
	25/4/21	25/6/13	経営学部、泰日国際学院	
	25/6/16	25/8/8	工学部、情報技術学部、 経営学部、泰日国際学院	2024年 11月13日
25/8/25	25/10/17			
企業側 負担	<p>日本での宿泊費／国内交通費 及び 当協会サポート費用 (食費補助は各社判断だが、あると望ましい)</p> <p>なお在留資格は『文化活動』で、学生への報酬は発生せず → 負担額は、学生1名あたりおよそ10～60万円程度</p>			

# 各企業様におけるカリキュラム

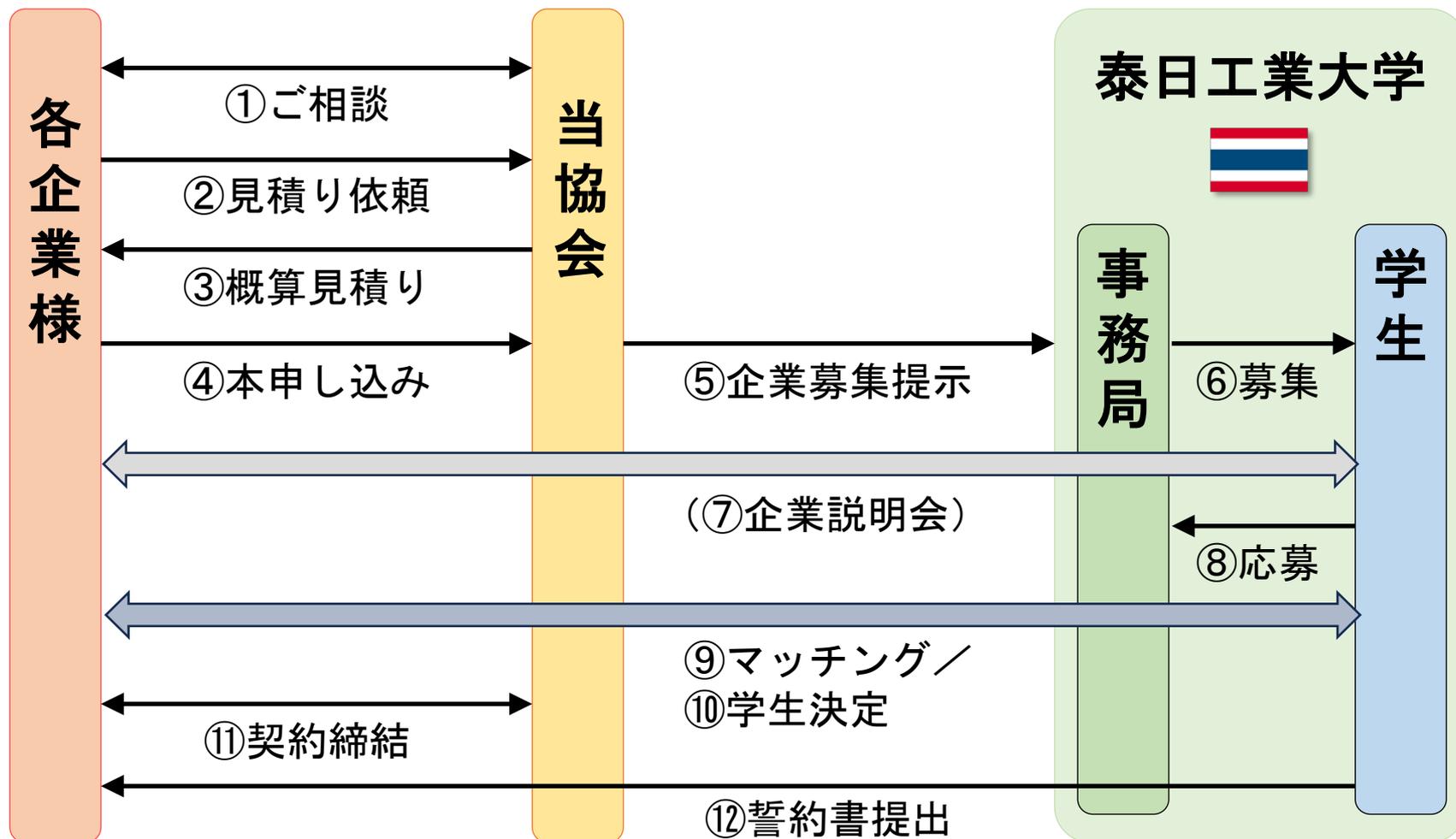
インターン生確定後、本人希望も参考に各社にてカリキュラムを作成頂き、双方合意の上インターンシップ実施

## 例 ソフトウェア開発A社

週	内容	担当
第1週	オリエンテーション 会社説明、ビジネスマナー	JTECS A社 総務課
第2週	Website構築	A社 技術部 1課
第3週	Excel関数、Excel-VBA	A社 技術部 1課
第4～5週	HTML、JavaScript	A社 技術部 2課
第6週	データベース構築 JSP	A社 技術部 2課
第7～8週	PHPプログラミング 最終報告会	A社 技術部 2課 JTECS

※上記の他、製造、生産管理、マーケティング、国内外営業等 分野は広範囲に及ぶ

# 学生決定／契約締結までの流れ



以降、在留資格申請、カリキュラム準備等の諸手続きに進む

※なお、⑪の契約締結終了するまでは、企業側では費用発生せず

# 当インターンシップの特長

当協会では、政府等委託事業の時代を含め累計約180名の学生受入実績があり、その経験を踏まえ以下のサービスをご提供

## (1) 日本との親和性

日本語での円滑なコミュニケーションを目指し、日本語は全学生必修。日本語能力試験 N2～N4相当の学生も大学には相当数在籍。

## (2) きめ細かいマッチング

企業各社と学生双方が求める希望をあらかじめ書類ベースで確認の上マッチング。各社ご要望に応じて候補生とのWeb面接を実施

## (3) 来日前研修の実施

泰日工業大学にて来日前研修30時間コースを受講の上、来日。  
(日本の企業文化と労働倫理、5S、改善、プレゼンスキル 他)

## (4) 当協会によるフォロー

マッチング、在留資格申請手続、宿泊/保険手配、空港ピックアップ、学生定期フォロー 等

インターンシップのご利用企業に対し、泰日工業大学と以下の  
コラボレーション機会を優先的にご案内

## (1) 共同作業スペース「コワーキングスペース」

共同研究／スタートアップビジネス

インキュベーションの為、泰日工業大学内に  
共同作業スペースを提供。

ご希望に応じ、専門家によるメンタリングや  
パートナー候補企業の紹介等のサービスを実施



## (2) 産学共同研究協力

全学18研究室を中心とした産学協力の研究やサービス等ご紹介とご相談対応。

### ✓ 工学部

人工知能、無線センサー、燃料電池、モーター駆動・制御、自動化、金型設計等

### ✓ 情報技術学部

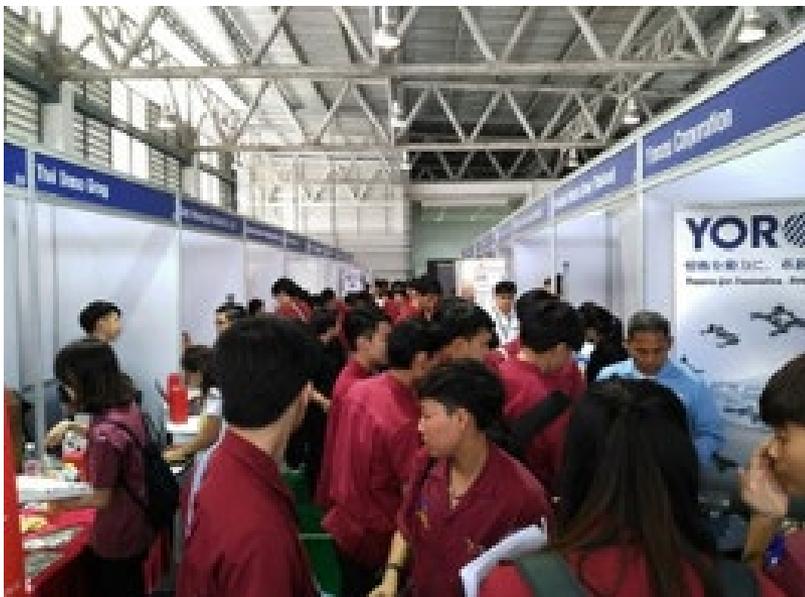
経営管理のソフト開発、モバイルアプリ開発、グラフィックデザイン、IT設計等

### ✓ 経営学部

TPS、ビジネス管理の効率化、デジタル技術によるマネジメント、企業診断等

## (3) 就職合同説明会「TNIキャリアデー」

毎年TNIキャンパスで開催されるTNIキャリアデー（就職合同説明会）への優先的なご案内。例年4月卒業見込みの学部生約1,000名に加え、卒業生や1～3年生が参加、日本・タイ合わせて約60～70社の企業が出展。



## 【連絡先】

日タイ経済協力協会 森脇・都築

電話：03-3946-0841 メール：admin@jtecs.or.jp

## 【法人会員入会のご案内】

当協会のタイ国及びその近隣諸国における産業人材育成諸活動にご賛同され、ご支援/ご協力頂ける方のご入会をお待ちしております。

種別	正会員 年額 70万円	賛助会員 年額 1口5万円
特典	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 機関誌「日・タイパートナーシップ」（季刊）無料購読</li><li>・ JTECS主催講演会等のご案内、ご優待</li><li>・ インターンシップや販売書籍の割引サービス</li><li>・ タイに関する情報提供</li><li>・ JTECSホームページ内「会員限定ページ」閲覧 他</li></ul>	